

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 川島 敦
(コード番号: 4321 東証一部)
問 い 合 っ せ 先 取締役経営企画部長 吉川 泰司
電 話 番 号 (03) 3519-2530

新規アセットマネジメント契約の受託について

当社グループでは、このたび日本リテールファンド投資法人（コード番号：8953）から当社を含むエクイティ投資家によって組成されたファンドに譲渡される予定の不動産ポートフォリオについて、新規にアセットマネジメント（AM）契約を受託しましたのでお知らせします。

記

1. ポートフォリオの概要

- (1) 資 産 規 模 332 億円
- (2) 売 主 日本リテールファンド投資法人
- (3) エクイティ投資家 外資系投資家、当社（少額共同出資）（予定）
- (4) 投 資 対 象 平成 22 年 3 月 1 日に日本リテールファンド投資法人がラサール ジャパン投資法人との合併により受け入れたオフィス・住居物件の全 18 物件

2. 日程

A M 契 約 受 託 開 始 日 平成 22 年 8 月 19 日
譲 渡 契 約 締 結 日 平成 22 年 8 月 19 日
引 渡 日 平成 22 年 9 月 3 日（予定）

3. AM 受託の背景等

国内の不動産投資市場において投資機会を模索する国内外の投資家の動きが活発化している中、不動産アセットマネージャーとしての競争力の差別化要因として、優良な投資案件を調達・獲得する能力である「ソーシング力」の重要性が増しております。当社グループは、不動産投資市場における強固なネットワークを活用しながら投資案件の着実なソーシングを実現してきておりますが、本件により業界屈指の J-REIT から優良不動産ポートフォリオをファンド向けに獲得出来たことは、当社グループのソーシング力強化の努力の表れと自負しております。

また、本件では本ポートフォリオの取得に際して、金融機関より優位な条件でのデット性資金の調達を実現することにより投資効率の向上を図っており、当社グループの「ファイナンス力」が発揮された案件でもあります。当社グループは不動産アセットマネージャーとして、本ポートフォリオの運用を担当し、当社グループが得意とする「アセットマネジメント力」により投資リターンの最大化を目指して参ります。

不動産投資市場が正常化に向かう中で、当社グループは強みである AM サービスのスピードと柔軟性を生かし、今後も新規ファンド組成やリストラ案件等の収益機会を着実に捕捉すべく活動を続けて参ります。市場環境の変化に柔軟かつ迅速に対応しながら、収益機会の獲得を着実に進めていく所存です。

以上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。